

組合のひろば

「第21回鈴鹿墨展」を開催しました

鈴鹿製墨協同組合



鈴鹿製墨協同組合(伊藤忠理事長)は、9月3日(土)・4日(日)に、東京の「三重テラス」で「第21回 鈴鹿墨展」を開催しました。

これまでの来場者の中には、鈴鹿墨を使用して製作される方やそのお弟子さんも多く、県外開催の要望もあったため、今回は三重テラスでの開催となりました。

当日は、作品展示のほか職人によるにぎり墨体験や書道家によるパフォーマンスもありました。首都圏以外からの来場者もあり、伊藤理事長は、「今まで以上に周知ができた。」と手ごたえを感じています。

「1 DAY PAVE(早期交通開放型コンクリート舗装)施工見学会」を開催しました

鈴鹿生コンクリート販売協同組合



鈴鹿生コンクリート販売協同組合(林健一郎理事長)は、10月5日(水)に、当組合事務所において「1 DAY PAVE(早期交通開放型コンクリート舗装)施工見学会」を開催しました。

コンクリート舗装は、アスファルト舗装に比べ養生に数日間要するという課題がありましたが、1 DAY PAVEは、1日で終わることができ、工期の短縮が図れます。

当日は、1 DAY PAVEの公開施工や前日に施工した1 DAYPAVEの1日経過した状況等を約100人が見学しました。

林理事長は、「公共工事が減少している状況の中、高い耐久性とライフサイクルコストが低い1 DAY PAVEは、道路舗装工事ばかりでなく倉庫や工場等の民間工事施工にも効果的であり、将来性のあるこの工法を組合員等に知ってもらい活用していただきたい。」と大きく期待を寄せていました。

鈴鹿商工会議所 創立70周年記念事業 「おいん鈴鹿」で「銅板ヘラ出し体験」を実施しました

三重県板金工業組合



三重県板金工業組合(柳本武志理事長)は、10月10日(月・祝)に、鈴鹿市文化会館において「銅板ヘラ出し体験」を実施しました。

銅板に好きな絵柄を写し、さらにボールペンでなぞって銅板上に絵を描きます。裏から銅板を竹べらで押し出し、表面からも絵柄に沿って形を整えると、凹凸のある素敵な作品の完成です。

当日は、複数のヘラを使って大人も子供も夢中になって作品を作っていました。

柳本理事長は、「予想以上の多くの方に体験をしていただき、板金のことを身近に感じてもらえたと思う。」と話していました。

「第32回美の表具秀作展」を開催しました

桑名表具内装事業協同組合



桑名表具内装事業協同組合(井分隆理事長)は、11月25日(金)・26日(土)に、桑名市のくわなメディアライヴで「第32回美の表具秀作展」を開催しました。

日本の伝統文化である表装を行うことにより、絵画や書が掛軸、額装、屏風、衝立となって生活に潤いを与えます。今回は若手表具師による実演パフォーマンスもありました。

第32回目を迎え、井分理事長は、「長年続けることができたのは、組合員の協力と地域の皆様のご支援があったからである。これからも、表具内装事業について、多くの人に知って頂くため尽力していきたい。」と話しています。